

2018 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [岡崎市立六ツ美北部小学校] 担当教諭名 [杉山 康子] (特別支援学級 17名)

相手国・地域 [台湾]

海外学校名 [Ying-Qiao Elementary School] 担当教諭名 [Wan-Ting Shih]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	台湾の友達と仲良くなろう	17
	外国語活動	台湾の友達に伝えよう	3
	図画工作	世界中の人に仲良くする方法を伝えよう	8

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	世界中の人と友達になろう
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	私たちは、和太鼓の演奏など音楽を通して協働学習を始めることを提案した。相手校の提案は、自然環境を守り、地球を愛する方法という提案があった。お互いの考えを尊重し、「世界中の人と友達になろう」というテーマに決定した。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・「世界中の人と友達になろう」を実現するためには、どんなことをしたらよいか考えることができた。 ・螢橋國小の子供たちが来校し、一緒に壁画を描いたり、和太鼓の演奏をしたり、直接協働学習を行うことができ、親近感が強くもてた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校と螢橋國小の子供たちとテーマに対する考えの深さが異なり、話し合いのレベルを合わせることが難しかった。 ・スカイプの時、子供たちも教師も、原稿に書かれていないことを話す英語力が不足していた。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・スカイプでやり取りしていても、相手がいることを実感できていなかった様子であるが、来校して一緒に活動することで、実感することができた。 ・学習のまとめで行ったスカイプの後も、学級での活動の様子を「台湾の友達に伝えたいな」と友達への思いが強くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スカイプや直接交流の前は、何度も連絡を取り合い活動についての相談をすることができた。その結果、濃密な時間を共有することができた。 ・互いの学習のさまざまな活動を伝えあうことで、より親近感をもつことができた。 ・子供たちと同様、今年度の学習が終了した後も、交流を続けたいと思うほど、絆を深めることができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	自己紹介をしよう ・名前と好きなものを紹介する。 ・学級、学校、地域を紹介する。 ・ビデオレターにまとめる。 ・Skype で自己紹介をしよう。	・学級の活動の様子、学校の歴史、学区のお寺など、身近なことでも、知らなかったことに気付くことができた。 ・台湾の友達が、日本の名所やアニメに詳しいことに驚いた。	総合6 英語1
共有 テーマ学習	10月	螢橋國小の友達と仲良くなろう ・送られてきたビデオやカードを見て、相違点を見つける。 ・質問を記入する。 ・生物、食べ物、文化などに分けて、比較する。	・紹介された中で、校庭にやってくる野鳥や昆虫、列車、食べ物、太鼓と獅子舞に興味をもち、質問をすることができた。 ・獅子舞や太鼓など、似ているところと違うところを見つけて感心した。	総合5
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月	壁画のデザインを考えよう ・壁画に描きたい絵を考える。 ・絵のデザインを Skype、フォーラムやコラボノートで相手校に伝える。	・類似点を見つけた中からメッセージを込めてデザイン画を描いた。 ・デザイン画を組み合わせながら壁画デザインを楽しく決めていた。	総合3 図工3
創造 壁画制作	12月 1月	壁画を完成させよう ・分担をして、順に色を塗る。 ・背景や虹、ステージを相手校と一緒に塗る。	・壁画の中の自分と、自分がデザインしたものを中心に色塗りを行った。 ・一緒に色を塗ることができて、とてもうれしい。	図工5
評価 振り返り 自己評価	1月 2月	世界の人へ伝えたいメッセージを発信しよう ・台湾での壁画の完成後、スカイプとコラボノートでメッセージを伝えよう。	・壁画が完成して良かった。 ・虹の列車に乗って世界へ旅行に行き友達を作りたい。 ・スカイプでも、一緒に歌うことができてよかった。	総合3 英語2

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	学区の寺に取材したり、学校の歴史を調べたりすることで、改めてその良さに気付くことができた。
異文化を理解する力	4	太鼓や獅子舞など、似ている文化があり、自分たちの太鼓や獅子舞と比較してそれぞれの良さを感じる事ができた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	4	自己紹介、学校や学区の紹介をビデオレターにまとめ発信することができた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	5	英語で話すことは非常に難しかったが、直接交流で、身振り手振りも加え、一緒に行動しながらコミュニケーションをとることができた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	3	感謝の気持ちを表現する場面で、本校の子供たちは、台湾の友達に伝えたいという一面だけだったが、台湾の友達は幅広く感謝の気持ちを伝える相手を考えていて、思考の深さが異なっていた。
主体的に考え行動する力	3	協働学習のまとめ発表会をした後にも、味噌づくりを始めたことを伝えたいと思うなど、意欲的な態度が見られるようになってきた。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	5	台湾の民謡「拍手歌」を和太鼓アレンジして、螢橋國小と六北小の子供たちと一緒に演奏し、世界中の人と友達になるということを実感することができた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	背景やステージなど共通部分を一緒に塗ることができ、協働学習の集大成になった。虹のレールの列車で世界に出かけ、一緒に活動することで、友達になろうというメッセージを表現することができた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	4	壁画を見ると、一緒に食事をしたことや太鼓を演奏したことを懐かしく思い出することができる。いつまでも友達という言葉に重みがかかった。